

02 | 済生会紋章の由来



済生会って
なんだろう?

済生会宇都宮病院は「社会福祉法人 恩賜 財団 済生会」の設置する病院です。
このコーナーは、「済生会」を皆さんにもっと知ってもらいたい！そんな想いから誕生しました。

なでしこマークのはじまり



露にふす 末野の小草 いかにぞと あさタかかる わがこころかな

— 野の果てで、露に打たれてしおれる撫子のように、生活に困窮し、
社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない —

ふしみのみやさだなる
初代総裁 伏見宮貞愛親王殿下は、創立当時、済生会の事業の精神を野に咲く
撫子に託して「撫子の歌」としてお詠みになりました。この歌にちなんで、いつ
の世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花に露をあしらったものが、大正
元年（1912年）から済生会の紋章となっています。



初代総裁 伏見宮貞愛親王殿下



このコーナーでは、皆さまが病院においてより快適に過ごしていただけるように、病院の「読んでお得」な情報を発信していきます。第6回目の今回は、「外来のクリアファイル」についてお伝えしたいと思います。

【No.6】 外来のクリアファイル

お気づきの方もいらっしゃるかとは思います
が、平成30年4月より外来のクリアファイルが
新しくなりました。

以前までは院内図がプリントされたものでした
が、現在は透明なクリアファイルとなってい
ます。



Date
院内図をご希望の方は、各外来受付か初診受付、またはお近くのスタッフまでお気軽にお声がけください。

また、院内図は正面玄関を入って右側にある各種情報提供コーナーにも置いてありますので、ご自由にお取りください。



院内図をご希望の方は
お気軽にお声がけください！



外来のクリアファイル